

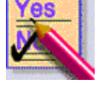
子宮脱の手術を受けられる患者様へ《腔式子宮全摘・腔壁形成術》（入院治療計画書）

婦 - 10.03 - 1

氏名 _____ 様

病名 子宮脱

年 _____ 月 _____ 日

入院病日経過 (月 日)	1日目 手術前日 月 日	2日目 手術当日 月 日	3日目 術後1日 月 日	4日目 術後2日 月 日	5日目 術後3日 月 日	6日目 術後4日 月 日	7日目 術後5日 月 日
治療処置		9時過ぎ 浣腸 *時間に看護師がご連絡致します。 手術前の注射（飲み薬の場合もあり） 手術後 酸素マスク 尿を出すための管が入ってます				診察 *6日目か7日目のどちらかの診察となります。 	診察 退院予定 
薬・点滴 痛み止め	服薬指導（薬剤師） *入院中、指導に伺います。 	点滴 500ccが6本 夜間通じて、翌日まで入ります。 手術中に抗生剤点滴100cc使用します。 	お昼頃手術後の点滴が終了します。 内服薬 ----- 坐薬・注射(痛みによって使用)	点滴500cc 2本			退院時 服薬指導 (薬剤師)
検査							
栄養	夜9時以降食べられません。 	食べたり、飲んだりできません。 	手術食 ----- *軟らかい食事からです。 		常食 ----- 		
行動範囲		手術約1時間前に尿を済ませ、搬送台に乗ります。 手術後ベッド上翌日まで安静 *麻酔が覚めるまで2時間毎体の向きを変えます。 麻酔が覚めたら、自分で向きを変えてもよいです。	看護師と1回めの歩行をします。 以降は歩行に合わせて自由です。 	病棟内自由 	自由 (院内) 		
清潔	入浴 -----	午前中に入浴して頂きます。	看護師が身体を拭きます。	シャワー -----			
看護婦の説明	病棟案内 *経過、病状を伺います。 *入院の生活を説明します。 *手術に関する説明をします。 夕方麻酔医が伺います。 医師より手術について家族を含め説明します。  					退院指導 アンケートをお願いします。 	
看護婦と患者さんの目標	手術や入院に関する不安な点をお聞きし安心して手術が受けられるように努めます。小さな事でもかまいませんのでお尋ね下さい。 	手術前夜は、十分睡眠をとりましょう。眠れない場合は看護婦に申し出て下さい。 	麻酔が覚め、血圧など身体の状態が安定し、痛みが最小限で経過できる様、看護師が伺い、適時処置致します。痛みは、我慢せずお申し出下さい。 	夕方までにガスがでることが大切です。 *身体を動かす事により、腸も動き、癒着予防になります。頑張ってください、歩きましょう！	夕方までに排便がなければ下剤等で調整します。 	退院後の生活について不安等お聞き下さい。 	

主治医 玉手 健一

担当スタッフ

注) 状態に応じて予定が変更となる場合があります。